

# 学校給食会計を 公会計化するべきでは

富安 伸志 議員

## 答 先進自治体などから情報 収集し検討を始める

ては課題であると認識している。今後は総務省および文科省の見解、また先進自治体などの情報収集を行いながら検討を始めていきたい。

**問** 公会計化により、地産地消の推進や地元業者の育成など今まで以上にできるのでは。また、給食費を児童手当より徴収できるなどの法改正も行われており、その制度な

ど活用すべきと考えるが、**学校教育課長** 物資納入など可能な限り地元食材で対応するように努力している。公会計化する際の業者との契約のあり方など研究検討していきたい。

給食費の徴収について児童手当より制度として徴収できればメリットであると考える。

**問** 学校給食会計は全国的には学校ごとに管理する私会計から市で管理する公会計処理へ動いている。これには市町村が地方自治法第210条の規定どおりの公金処理をするという法解釈が背景にある。

筑後市としてこの問題についての法解釈、また今後の対応についての見解を尋ねる。

**学校教育課長** 法制度上、現在の私会計方式について



子ども達が楽しみにしている学校給食

# 今後の学童保育所の 運営は

村上博昭 議員

**問** 平成22年の国民生活基礎調査によると学童保育所の潜在的な待機児童は、全国に40万人いるといわれるが本市の状況は。

## 学童保育所の 広域化の検討は

**問** 待機児童の数は大規模校に多いと考えられるが、定員に余裕のある学童保育所で受け入れることは可能か。

**子育て支援課長** 昨年度アンケート調査を行った結果、25年度473人に対して27年度674人と見込まれ、ニーズ量が非

**子育て支援課長** 地域

## 答 あるべき姿を 見つめなおす時期 にある

性・移動手段・各学童保育所の運営体制・指導員確保等の問題があるため、各学童保育所の運営委員会と十分協議する必要がある。

## 長期休暇時の 対応は

**問** 夏休み期間等、昼間仕事で親がいない家庭において、この期間のみの受け入れは可能か。

**子育て支援課長** その点も含めてアンケート調査を行っており、子ども・子育て会議の中で十分検討し、計画に盛り込んでいきたい。

**市長** 学童保育所のあり方を見つめなおす時期にきていると考えており、本市としての方針を立てていかなければならない。



変革の時期にある学童保育事業